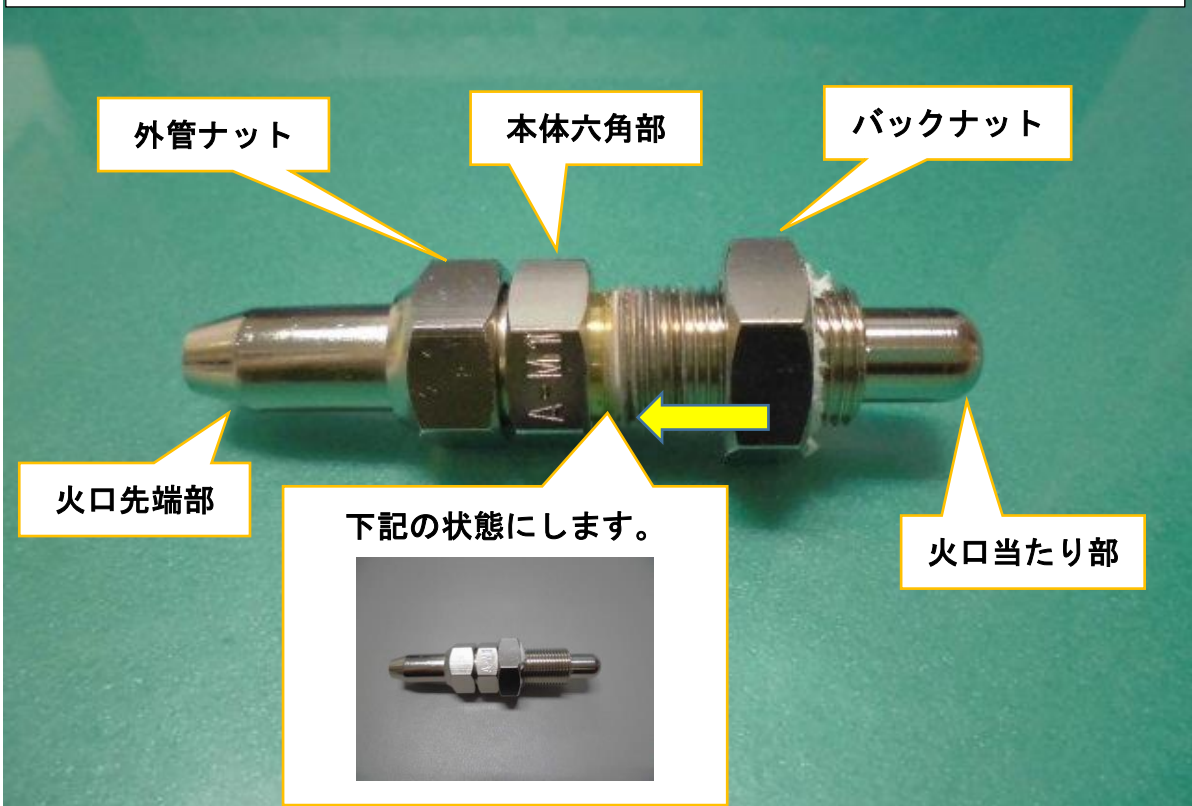


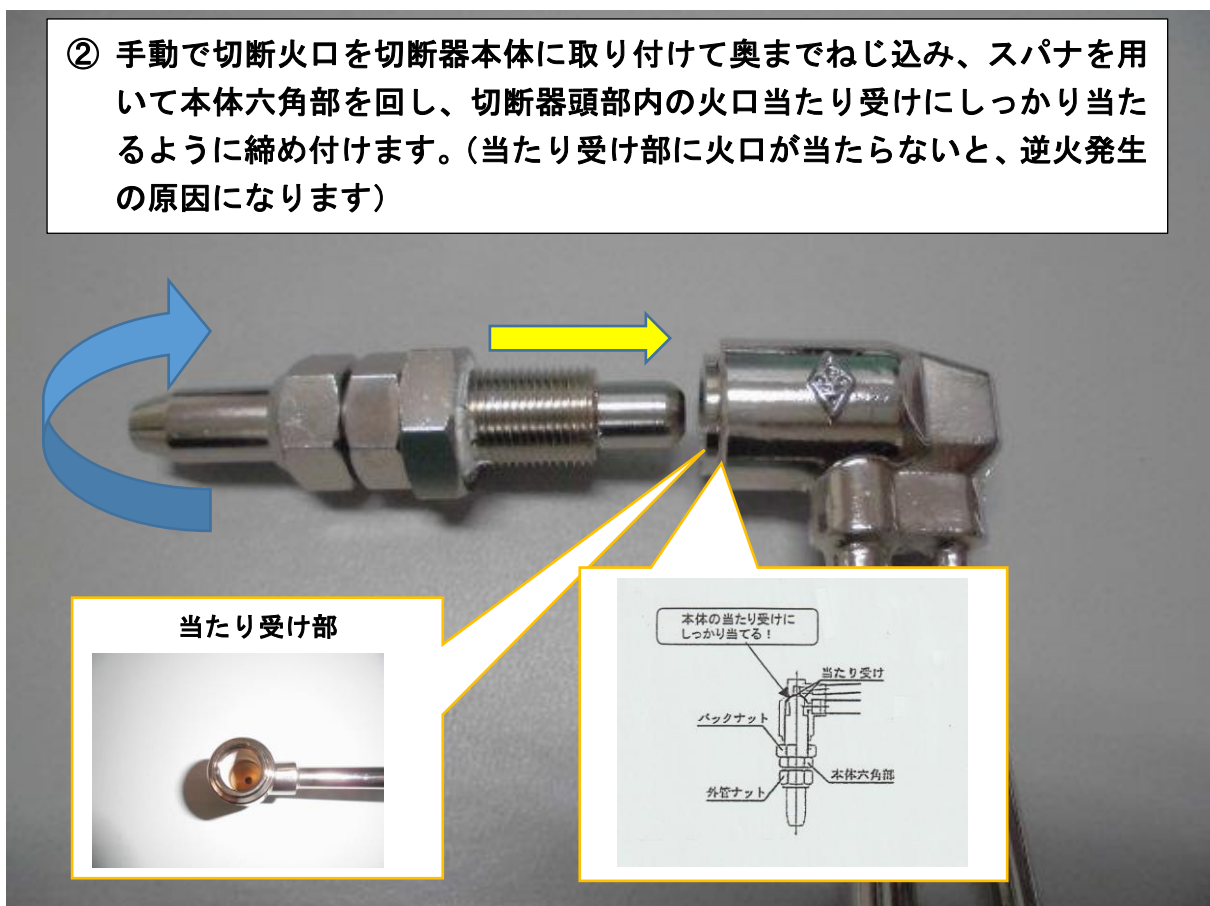
正しい切断火口の取り付け方

(酸素、アセチレンガスを使った溶接溶断作業は“ガス技能講習終了証”が必要です)

- ① 切断火口のバックナットを、手で本体六角部に付くまで回しておきます。



- ② 手で切断火口を切断器本体に取り付けて奥までねじ込み、スパナを用いて本体六角部を回し、切断器頭部内の火口当たり受けにしっかり当たるように締め付けます。(当たり受け部に火口が当たらないと、逆火発生の原因になります)



外管ナットでは締め付けしないで下さい！外管ナットで締め付けた場合、外管の芯がぶれ、炎がまっすぐに伸びなくなります。



本体六角部で締める！

外管ナット部では
締めない！

この部分をペンチで挟んで下さい

最後にバックナットを回し、切断器本体側へ締め付けます。
(バックナットの締め付けが緩いとガスが洩れ、着火する危険があります。)



バックナットを締め付ける

この部分をペンチで挟んで下さい